

タイトル: これから 10年間の道

会社名: 兼藤 氏名: ツ-テユアウン 出身国: ミャンマー

自分にちは。

初めまして、私はツ-テユアウンと申します。2016年に大学を卒業しました。卒業後は家業の手伝いをしましたが将来を考えると外国へ行くことを決めました。調べるとタイ、シンガポール、日本などへ行けるのがわかりました。その中から日本を選んだ理由は、技術を学べるからです。これから日本語を6ヶ月ぐらい勉強して学校の紹介で面接を受け合格しました。そこで2018年9月より、株式会社兼藤に10月からはいりました。来たばかりの時は仕事も生活も大変でした。今5年目なので仕事は慣れたいと楽しくなりました。10年後の自分がどんな人間になるのか考えるといろいろ好きなきことが仕事に好きといたいと思います。それに、周りの環境も大きく変化していると思います。5年間頑張ったことで本当は感心したいのは日本の建築分野の技術です。毎年発展していると思います。私はこ

タイトル: これから 10 年間の道

会社名: 兼様 氏名: ツェテアケル 出身国: ミャンマー

の会社、この仕事に就くことこそよかったです
思います。なぜなら、私がやりたかった仕事か
きていけるからです。今壁紙の2級を持っています。
日本語は現在使う専門用語以外はあまり
できませんが毎日少しずつ頑張っています。
日本語能力試験も受けるつもりです。
10年後は私はミャンマーに戻りたいと思
います。帰国したら日本で学んだことを活かし
仕事をやりたいと思います。日本人を5年
前に見たご家族に会いたくて一時帰国し
ました。ミャンマーは5年前と全く違って日
本の建築会社が増えているのがとてもおどろ
きました。新築現場がとても増加してありま
す。前ホテルでしか使っていた壁紙とカー
ペットがマンションや普通の自宅でも使うよ
うになっています。ほとんどのコンドミニア
ムは壁紙を張るようになりました。これは日
本の建築会社が久々におかしたと思います。
そこで、私は10年後帰国することもこの仕事
は活かせると思いました。そこでミャンマ

タイトル: これから 10 年間の道

会社名: 兼藤 氏名: ツェエツェン

出身国: ミャンマー

一	戻	っ	て	い	る	間	に	結	婚	し	ま	し	た	の	で	来	年	は	彼
女	と	一	緒	に	住	む	な	い	く	思	っ	て	い	ま	す	。	彼	女	も
静	岡	で	特	定	技	能	と	し	て	働	い	て	い	ま	す	。	来	年	は
一	緒	に	住	み	た	め	彼	女	は	転	職	す	る	つ	も	り	ご	す	。
彼	女	と	一	緒	に	住	た	ら	子	供	も	作	り	た	い	ご	す	。	仕
事	の	面	で	は	壁	紙	二	級	を	も	っ	て	い	ま	す	が	、	二	年
後	に	は	壁	紙	一	級	を	取	り	た	い	と	考	え	て	お	り	ま	す
。	一	級	を	取	る	の	は	10	年	後	の	自	分	に	と	っ	て	も	大
事	な	こ	と	ご	す	。	日	本	で	住	ん	ご	い	る	間	は	日	本	語
の	二	級	を	取	り	た	い	と	思	っ	て	い	ま	す	。				
	従	っ	て	、	私	は	後	10	年	間	ぐ	ら	い	は	日	本	で	壁	紙
の	仕	事	を	一	人	前	に	な	る	ま	ど	頑	張	っ	て	日	本	の	技
術	や	考	え	方	な	ど	を	勉	張	し	な	が	ら	お	金	も	稼	ぎ	た
い	と	思	っ	て	い	ま	す	。	帰	国	後	は	日	本	で	学	ん	が	こ
と	を	活	か	し	こ	ミ	ャ	ン	マ	ー	人	に	役	に	立	つ	よ	う	に
貢	献	を	し	仕	事	も	プ	ラ	イ	バ	ー	ト	も	充	実	し	た	人	生
を	送	り	た	い	ご	す	。												
	以	上	ご	す	。	ご	清	聴	あ	り	が	と	う	ご	ざ	い	ま	す	。